

- 【事故発生日時】 平成30年7月18日(水)19:41
- 【事故概要】 岡崎市秦梨町地先より重油2,000Lが乙川へ流出
- 【事故対応】 河川管理者である愛知県西三河建設事務所及び岡崎市役所が、事故発生箇所を確認して油の流出を停止させた後、乙川の重油流入箇所を含む5地点にオイルフェンス及びマットを展張して重油回収を行った。
- 【事故影響】 岡崎市の上水を市内に給水する男川浄水場が事故発生から翌日19日まで乙川からの取水を停止した。また農水を取水する乙川頭首工においても7月20日まで取水を停止した。
- 【支援内容】 男川浄水場の夜間における事故対応を支援するため照明車を派遣。  
河川管理者である愛知県へ乙川に展張するオイルフェンスを貸与。  
※平成30年7月19日付矢作川水系水質汚濁対策連絡協議会よりのニュースリリースにおいても当該水質事故についてはお知らせしています（当事務所HP掲載）。

## 国土交通省よる資機材の支援状況



男川浄水場における照明車による支援状況



貸与したオイルフェンスが乙川に展張



夜間における事故対応状況



岡崎市役所より事故対応の説明を受ける